

## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文則

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	58,991	4.5	114		118		254	
2019年3月期第3四半期	61,776	9.4	2,431	42.5	2,512	48.1	1,713	39.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 822百万円 (731.7%) 2019年3月期第3四半期 98百万円 (97.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	8.57	
2019年3月期第3四半期	57.63	

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	106,269	43,291	40.7
2019年3月期	106,120	43,795	41.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 43,291百万円 2019年3月期 43,795百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		40.00	40.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	4.4	3,600	42.3	3,300	47.6	2,100	54.7	70.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	29,789,122 株	2019年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	183,311 株	2019年3月期	55,131 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	29,672,380 株	2019年3月期3Q	29,734,521 株

- (注)1. 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

※ (別添資料) 2020年3月期〔2019年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)における当社グループを取り巻く経営環境は、海外においては、米中貿易摩擦の影響が長期化する中、米国景気は個人消費に支えられ堅調に推移しましたが、設備投資等に弱さがみられました。中国景気は生産活動や設備投資の伸びが低下したこと等から減速傾向で推移し、東南アジア諸国も輸出の伸び悩みにより低調に推移いたしました。

国内においては、公共投資は底堅く推移いたしました。海外経済の減速もあり、輸出を中心に弱さがみられ、民間設備投資も慎重姿勢が継続するなど、総じて厳しい状況となりました。

このような景況の下で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては589億91百万円(前年同四半期比4.5%減)となりました。損益面につきましては、営業損失は1億14百万円(前年同四半期は営業利益24億31百万円)、経常損失は1億18百万円(前年同四半期は経常利益25億12百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億54百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益17億13百万円)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、航空宇宙部門、モーションコントロール機器部門等での減少により、売上高は236億72百万円(前年同四半期比8.8%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少及び航空宇宙部門の新規案件の費用増等により、営業損失は9億83百万円(前年同四半期は営業利益8億64百万円)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、振動機・パーツフィード部門等での減少により、売上高は232億63百万円(前年同四半期比4.0%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少等により、営業利益は4億75百万円(前年同四半期比63.2%減)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、設備工事の増加等により、売上高は120億55百万円(前年同四半期比4.2%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は4億40百万円(前年同四半期比36.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,062億69百万円となり、前連結会計年度末より1億48百万円増加いたしました。これは、主としてたな卸資産が58億92百万円、投資有価証券が15億11百万円、有形固定資産が9億27百万円それぞれ増加したこと、受取手形及び売掛金が75億0百万円、無形固定資産が3億79百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は629億78百万円となり、前連結会計年度末より6億53百万円増加いたしました。これは、主として借入金が44億59百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が34億20百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は432億91百万円となり、前連結会計年度末より5億4百万円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払等により利益剰余金が14億44百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が9億20百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高900億円、営業利益36億円、経常利益33億円、親会社株主に帰属する当期純利益21億円となる見込みであり、2019年9月30日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,644	5,769
受取手形及び売掛金	35,221	27,721
商品及び製品	1,549	1,431
仕掛品	9,909	13,543
原材料及び貯蔵品	6,490	8,867
その他	702	898
貸倒引当金	△36	△276
流動資産合計	59,481	57,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,432	11,334
土地	14,575	14,590
その他(純額)	5,681	5,691
有形固定資産合計	30,689	31,616
無形固定資産	3,680	3,301
投資その他の資産		
投資有価証券	8,700	10,211
その他	3,614	3,229
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	12,269	13,395
固定資産合計	46,639	48,313
資産合計	106,120	106,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,034	17,614
短期借入金	6,976	11,710
1年内返済予定の長期借入金	3,741	2,680
未払法人税等	1,396	59
製品保証引当金	177	174
受注損失引当金	1,015	1,720
その他	10,412	11,095
流動負債合計	44,753	45,054
固定負債		
長期借入金	11,073	11,860
役員退職慰労引当金	108	105
環境対策引当金	304	303
退職給付に係る負債	3,372	3,003
その他	2,711	2,649
固定負債合計	17,571	17,923
負債合計	62,324	62,978
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	25,725	24,281
自己株式	△70	△207
株主資本合計	36,264	34,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,496	4,417
繰延ヘッジ損益	△1	0
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	225	267
退職給付に係る調整累計額	△102	10
その他の包括利益累計額合計	7,531	8,608
純資産合計	43,795	43,291
負債純資産合計	106,120	106,269

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	61,776	58,991
売上原価	48,465	47,799
売上総利益	13,310	11,192
販売費及び一般管理費	10,878	11,306
営業利益又は営業損失(△)	2,431	△114
営業外収益		
受取利息及び配当金	200	205
為替差益	123	—
その他	96	51
営業外収益合計	420	256
営業外費用		
支払利息	115	109
関係会社株式評価損	—	62
その他	224	88
営業外費用合計	339	260
経常利益又は経常損失(△)	2,512	△118
特別損失		
固定資産整理損失	100	—
特別損失合計	100	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,411	△118
法人税等	698	135
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,713	△254
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,713	△254

四半期連結包括利益計算書  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,713	△254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,905	920
繰延ヘッジ損益	7	1
為替換算調整勘定	39	42
退職給付に係る調整額	243	113
その他の包括利益合計	△1,614	1,077
四半期包括利益	98	822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98	822
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(取締役等に対する株式給付信託 (BBT) の導入)

当社は、2019年6月27日開催の第95回定時株主総会決議において、社外取締役を除く取締役及び取締役を兼務しない執行役員（以下、総称して「取締役等」といいます。）に対する新たな業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」（以下「本制度」といいます。）を導入しております。

## (1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。）を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下「当社株式等」といいます。）が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

## (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額は199百万円、株式数は177,300株です。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,965	24,240	11,569	61,776	—	61,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	170	599	3,324	4,094	△4,094	—
計	26,136	24,839	14,894	65,870	△4,094	61,776
セグメント利益又は損失 (△)	864	1,295	322	2,482	△50	2,431

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,672	23,263	12,055	58,991	—	58,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	158	645	3,136	3,941	△3,941	—
計	23,831	23,908	15,192	62,932	△3,941	58,991
セグメント利益又は損失 (△)	△983	475	440	△67	△47	△114

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## 2020年3月期〔2019年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

2020年2月7日

シンフォニアテクノロジー株式会社

### 1. 決算概要

(単位:百万円)

		2018年度	2019年度	前年同期比増減	増減率
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	
売上高		61,776	58,991	△ 2,784	△ 4.5 %
営業利益	(%)	3.9%	△0.2%	△4.1%	
		2,431	△ 114	△ 2,546	-
経常利益	(%)	4.1%	△0.2%	△4.3%	
		2,512	△ 118	△ 2,631	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	2.8%	△0.4%	△3.2%	
		1,713	△ 254	△ 1,967	-

### 2. セグメント別情報

#### (1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2018年度	2019年度	前年同期比増減	増減率
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	
モーション機器	売上高	25,965	23,672	△ 2,293	△ 8.8 %
	営業利益	864	△ 983	△ 1,848	-
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	24,240	23,263	△ 977	△ 4.0 %
	営業利益	1,295	475	△ 819	△ 63.2 %
サポート& エンジニアリング	売上高	11,569	12,055	485	4.2 %
	営業利益	322	440	117	36.4 %
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 50	△ 47	3	-
合計	売上高	61,776	58,991	△ 2,784	△ 4.5 %
	営業利益	2,431	△ 114	△ 2,546	-

## (2) 受注高

(単位:百万円)

	2018年度 第3四半期累計(A)	2019年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	29,712	22,926	△ 6,785	△ 22.8 %
パワーエレクトロニクス機器	26,589	25,696	△ 892	△ 3.4 %
サポート&エンジニアリング	14,991	15,646	654	4.4 %
合計	71,293	64,269	△ 7,024	△ 9.9 %

## (3) 受注残高

(単位:百万円)

	2018年度 第3四半期累計(A)	2019年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	29,503	26,250	△ 3,252	△ 11.0 %
パワーエレクトロニクス機器	24,475	23,651	△ 823	△ 3.4 %
サポート&エンジニアリング	10,079	11,148	1,069	10.6 %
合計	64,057	61,051	△ 3,006	△ 4.7 %

## 3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2018年度 第3四半期累計(A)	2019年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	13,926	11,460	△ 2,465	△ 17.7 %
海外売上高比率(%)	22.5%	19.4%	△ 3.1%	

## 4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2018年度 第3四半期累計(A)	2019年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	2,948	2,734	△ 213	△ 7.2 %
減価償却費	1,607	2,229	622	38.7 %
研究開発費	1,848	2,253	404	21.9 %